

基金情報

No. 92

平成21年9月号

発行：東日本硝子業厚生年金基金
〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目36番6号 ガラス会館3階
Tel 03-3633-6445 FAX 03-3633-7125
ホームページ http://www.glskkn.com

平成21年度・主要事業概況

事項	8月末数	対前月増減数	事項	8月末数(累計)	
事業所数(件)	238	0	年金掛金	調定額(円) 633,869,368	
加入員数(人)	男子	5,073	13	収納額(円) 627,905,568	
	女子	2,276	-10	収納率 99.06%	
	計	7,349	3	事務費掛金調定額(円) 26,622,108	
平均標準給与月額(円)	男子	335,396	-381	資産運用	信託資産額(時価) 256億0274万円
	女子	227,382	401		修正総合利回り 15.34%
	計	301,944	23		ベンチマーク差 1.07%
受給者数(人)	6,043	16	慶弔金の支給件数・金額	46件86万円	
平均年金額(円)	499,730	88	年金相談件数	294件	

第94回代議員会が開催されました

平成21年9月16日に第94回代議員会が開催され、平成20年度決算等に関する審議が行われ、それぞれ原案どおり議決・承認されました。

議案事項は次のとおりです。

1. 平成20年度決算(案)及び決算監査結果について
2. 平成20年度不足金処理・剰余金処分(案)について
3. 規約・規程の変更(案)について
4. 掛金の不納欠損処理について
5. 事業所の任意脱退について

平成20年度決算結果

年金経理

年金給付や年金資産の管理運用などを行う経理

平成20年度・年金経理決算結果(損益計算書)

	科 目	金 額 (円)
収 入	掛 金 等 収 入	2,075,624,308
	受 換 金	0
	負 担 金	189,830,689
	益 運 用 収 益	0
	勘 受 入 金	112,938
	定 給 付 債 務 減 少 額	446,925,000
	別 途 積 立 金 取 崩 額	0
	計	2,712,492,935
費 用	給 付 費	2,792,949,494
	移 換 金	218,676,248
	勘 離 婚 分 割 移 換 金	3,664,226
	抛 出 金	680,986
	用 報 酬 等	106,324,758
	業 務 委 託 費	21,690,308
	勘 コンサルティング料	4,725,000
	指 定 年 金 数 理 人 費	630,000
	運 用 損 失	6,646,191,450
	定 特 別 支 出	192,776,378
	給 付 債 務 増 加 額	75,730,000
	未償却過去勤務債務減少額	579,940,000
	計	10,643,978,848
収 支 差 引 ・ 計	▲ 7,931,485,913	

年金経理においては、平成20年度運用利回りが▲21.75%で66億4千万円強の運用損失が生じ、79億3千万円の当年度不足金が発生しました。

平成20年度不足金処理・剰余金処分

平成20年度の剰余金・不足金の処理は、前年度の繰越不足35億円に当年度不足金79億円を積増し、合計115億1千万円を翌年度に繰越すこととなりました。

積立水準の検証結果

継続基準 65% (基準値100%以上)
非継続基準 49% (基準値90%以上)
いずれも基準に抵触!

基金では毎決算ごとに継続基準、非継続基準の2種類の財政検証が義務付けられていますが、平成20年度決算については、いずれの基準にも抵触する結果となりました。

○継続基準

基金が今後も継続するという前提で行います。将来発生が見込まれる給付と掛金及び運用収益を考慮し、必要な積立金を保有しているか検証します。

○非継続基準

基金が基準日時点で解散した場合、加入者の受給権が確保されているかという観点で行います。即ち、現時点までに発生しているとみなされる債務(最低積立基準額)に見直う積立金を保有しているか検証します。

企業年金が厳しい財政状況を乗り切るため 厚生労働省は財政運営の弾力化を決定

厚生年金基金や確定給付年金の平成20年度の資産運用は、19年度に引き続き2年連続でマイナスとなり、厳しい財政状況を余儀なくされています。企業年金連合会等は厚生労働省に対し、企業年金の財政運営の弾力化を求めてきました。こうした状況を受け、厚生労働省は、7月10日に次の3つの財政運営の弾力化を決定しました。

1. 掛金引き上げの猶予 最長2年間(平成24年3月31日まで)~「長期運営計画」の策定が条件
2. 下方回廊方式の採用~許容繰越不足金を上回る部分を解消
3. 最低責任準備金の期ズレの解消

経済環境が悪い中、事業主の方々も大変厳しく掛金引上げなど出来ない状況であり、弾力化措置の「掛金の2年間引上げ猶予」を適用することで決定されました。(長期運営計画の策定)

業務経理・業務会計

基金を運営するための経費を処理する会計

収益勘定		費用勘定	
科 目	金 額(円)	科 目	金 額(円)
掛 金 収 入	82,859,094	事 務 費	41,994,278
雑 収 入	1,672,738	代 議 員 会 費	407,375
不 足 金	0	機 械 処 理 経 費	4,424,287
		繰 入 金	112,938
		雑 支 出	1,580,314
		不 納 欠 損	257,346
		剰 余 金	35,755,294
計	84,531,832	計	84,531,832

業務経理・福祉施設会計

種々の福祉施設事業を行う
会計

収益勘定		費用勘定	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
雑収入	1,749,541	事務費	6,439,138
戻入金	0	基本金へ繰入	325,500
不足金	10,530,041	福祉施設費	1,400,000
		雑支出	4,084,246
		不納欠損	30,698
		剰余金	0
計	12,279,582	計	12,279,582

お知らせ

代議員の交代があり、七島 徹氏（柏洋硝子株）が就任されました。（平成21年6月1日付）

年金の確実な支給のために

住所や氏名の変更があった場合、当基金や連合会へご連絡がない場合、裁定請求書がご本人に届かず、年金支給ができないことがあります。この様なことを防ぎ、年金を確実に支給するために、ご退職される方へ住所や氏名に変更があった場合は当基金や連合会に必ずご連絡する様、お知らせ願います。

事業主の皆様、加入員の皆様にはご協力の程よろしくお願い申し上げます。（将来、連合会から年金支給される方の住所・氏名変更につきましても、当基金へご連絡いただいても結構です。）

年金相談についてのお願い

従来、電話でもお答えしておりました年金額などのご相談につきまして、個人情報保護を目的から書面にて回答させていただいております。事業所のご担当者の方など第三者の方からお問合せいただく場合には、お手数ですが委任状をご提出ください。

掛金は完納しましょう

掛金の納付は便利な口座振替をご利用ください。毎月、月末に自動引き落としとなります。納め忘れもなく、振込手数料もかからず、手続きも簡単です。

《口座振替銀行》

みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、東京都民銀行、東京東信用金庫

このほか、りそな決済サービスを利用することにより、他の都市銀行、信託銀行、地方銀行、第二地方銀行、信金、労金、ゆうちょ銀行、信用組合（※）、農業協同組合（※）などの金融機関からでも口座振替を行うことができます。（振替日は28日となります。）（※）一部の金融機関は除きます。

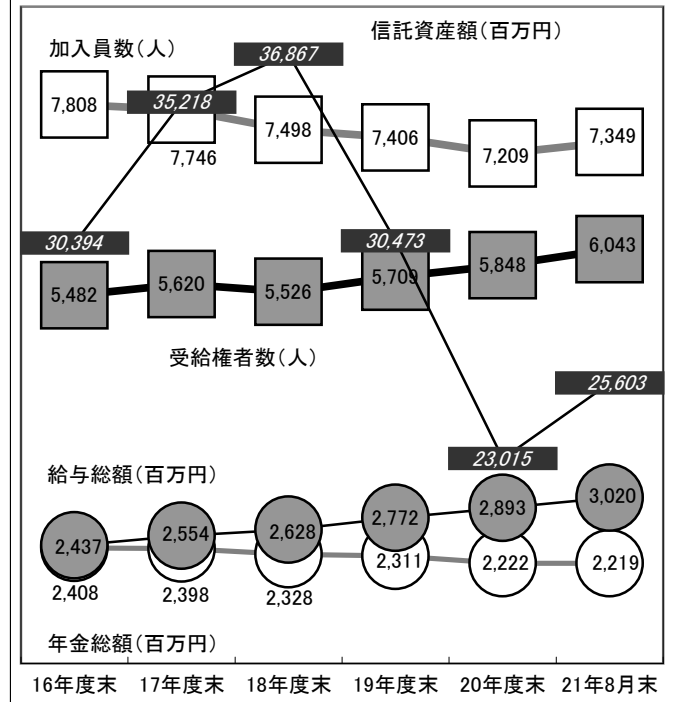
詳しくは当基金までお問合せください。

* 9月分の掛金納入期限は、11月2日となりますので、ご協力お願いいたします。

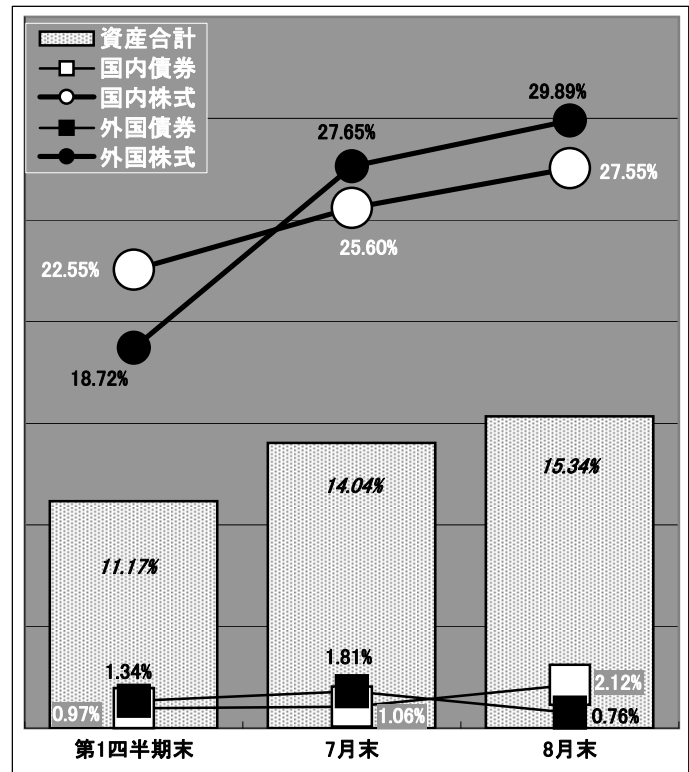
設立事業所の異動(規約変更関係等)・8月処理分

異動区分	事業所名	異動内容(新)	適用年月日
所在地変更	堀内硝子株	中央区日本橋	H21. 4. 1

主要事業の推移



年金資産の運用状況・修正総合利回り<平成21年度>



【お願い】

当「基金情報」を加入員の方々が閲覧いただけるようご配慮をお願いいたします

ホームページでもご覧いただけます

当「基金情報」をホームページに掲載しています
創刊号から直近号までご覧いただけます
加入員の方も職場や家庭でぜひお読みください

<http://www.glskkn.com>